

## 第10回 東日本大震災子ども支援意見交換会のご案内

### —被災地での子ども・子育て支援の課題と提言—

東日本大震災子ども支援ネットワークは、2011年5月26日に開催した第1回意見交換会—「東日本大震災・子ども支援のあり方と提言」からこれまで2年半の間に、国会議員会館で国会議員を間に、国、地方自治体、NGO/NPO市民などが一堂に会して合計9回の意見交換会を実施してきました。

テーマとしては、子どもにやさしいまちづくり、遊び支援、学習支援、ひとり親支援、社会的養育、保育など多様でした。

そこでは、被災地の子どもや子育て家庭の発言を大切にし、その実態を踏まえて、課題を乗り越えるために必要とする数多くの提言を出してきました。話し合いを繰り返すことによってお互いの理解を深め、予算の振り分けや、使い方の見直し、新しい企画などとして実現したものもありますが、多くは、まだまだ被災地に暮らす子どもたちや子育て家庭が抱える問題には追いつかない施策状況にあります。

今回は、意見交換会がこれまで議論してきた課題を整理し、法律の制定、総合的な計画策定をはじめ、支援方法や、個別の支援制度などについて、これからの支援課題を共有し、今後何を私たちが取り組まなければならないのか、情報・意見交換会を行いたいと思います。

ぜひ、ご参集ください。

日時：2013年11月8日（金）14時～16時

場所：衆議院議員第2議員会館1階 多目的会議室

\*13時30分から13時50分までに受付においでくださるようお願いいたします。



司会進行：森田明美（東日本大震災子ども支援ネットワーク事務局長 東洋大学教授）

荒牧重人（東日本大震災子ども支援ネットワーク運営委員 山梨学院大学教授）

#### <報告>

1. 意見交換会で明らかになった被災地における子ども・子育て支援の課題と提言  
東日本大震災子ども支援ネットワーク事務局長：森田明美
2. 被災地における子ども・子育て支援の政策課題  
宮城県議会こども政策委員会：外崎弘子、遊佐美由紀
3. 政府各省庁の取り組み
4. 国会議員からの発言

#### <討議>

- ・個別テーマをめぐる意見交換  
例：学習支援、保育、遊び場、心のケアなど

\*日本ユニセフ協会および災害時こころの情報支援センター作成「子どもにやさしい空間」ガイドブックの紹介および配布もあります。

<主催> 東日本大震災子ども支援ネットワーク

事務局：東洋大学白山校舎2号館608号 森田明美研究室

TEL・FAX 03-3945-7481 E-mail : info@shinsai-kodomoshien.net

